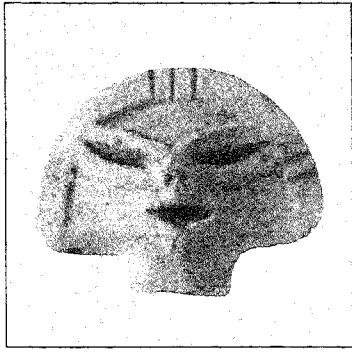


# ふるさとの文化財散歩

## 市指定有形文化財第九号 中溝遺跡出土品



中溝遺跡は禾生地区大原で実施された、ほ場整備に伴って昭和四十八年一月に調査発掘された遺跡です。その結果、縄文時代中期前半の出土品や六軒の住居跡を発見し、都留市における先史時代の空白を埋めるものとして貴重な結果を残しました。

この調査の出土品は、土器二十四点・土偶五点及び耳栓一点で、特に土偶のうち、右足の形をした土偶はその長さ七・九センチメートルもあり、これを人間にあてはめると、かなりの大きさをした土偶と思われるが、はじめからその部分であったのか、付近からは他の部分は発掘することができませんでした。

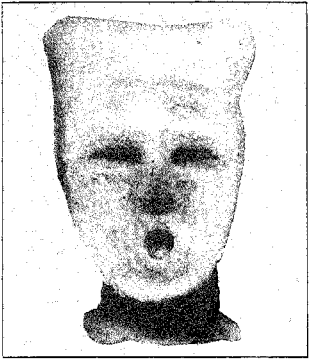
また、顔面の形をした土偶も特異な形をしていて、そのうちの一体の後頭部には、蛇がカマクビを

持ち上げ、トグロを巻いているものです。

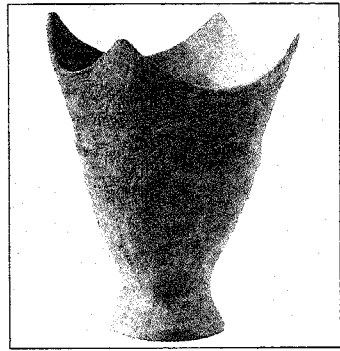
土偶は宗教や信仰に使われたものと考えられていますが、その形は、現代の私たちにも何かを語りかけてくれているようです。なお、中溝遺跡は勝沼町と一宮町にまたがる有名な釈迦堂遺跡と同じ時代であると考えられています。

## 市指定有形文化財第十号 住吉遺跡出土品

住吉遺跡は法能の杉本祺明さんの住宅と工場の新築に伴って昭和四十六年七月に調査発掘された遺跡です。調査の結果、縄文時代中期の出土品と二軒の住居跡が発見されました。また、石で作られた斧や包丁類、食料をすり潰した皿や炭化したクルミの殻や骨粉など、吊手をもった土器や穀物を貯蔵したものと思われる土器のほか、ここでも土偶が出土しました。これらの出土品は都留市初の本格的な発掘調査の結果として貴重なものです。



## 市指定有形文化財第二十四号 馬場舟遺跡出土品



馬場舟遺跡は、十日市場の中央高速道路の西側に広がる特産品の水かけ菜が栽培されている耕地で、地元では向原といわれている所にあります。すぐ近くを柄杓流川が流れ、遺跡の所在は古くから知られていました。

昭和五十年に市道十日市場夏狩線の建設に伴って、都留文科大考古学研究会に調査作業を委託して実施いたしました。その結果、今まで都留市では発見することができなかった縄文時代前期から中期初頭にかけての出土品が確認されました。特に五領ケ台式土器といわれる縄の結び目や、竹を半分に割った美しい模様をついた土器が出土いたしました。

住居跡が発見することができませんでした。この時代の特色として、それまで大規模な集落の形成が、この時期に衰退したためであり、大きな時代の流れの転換があったものと思われる。

## 出前講師派遣事業のご案内

教育委員会では、出前講師派遣事業を本年度より実施します。学習形態、開催場所についての規定は一切ありません。各自の家で実施していただいても構いません。

ただし、次の事項だけは守ってください。

- ▼五人以上で開催すること（家族のみは不可）
- ▼二回以上（一回の学習時間二時間程度）開催すること
- ▼実施内容申請書及び報告書を提出すること

以上の事項を遵守し、教育委員会承認された学習内容のグループに対し、一回につき五〇〇〇円、合計一〇〇〇〇円の講師謝金の助成を行います。（教育委員会より講師に直接支払います）

講師はそれぞれ希望の方で結構ですが、「こんな内容での講師を派遣してください」との申し出があれば、教育委員会で斡旋します。

問合せ・申込先  
教育委員会 社会教育課  
内線二一四

## 都留女声合唱団

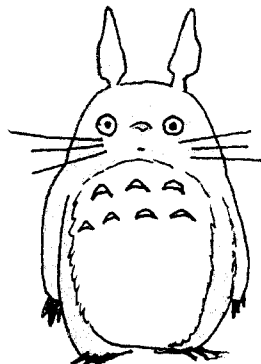
### 「泉」二十周年記念コンサート

日時 7月7日(日)  
午後1時30分  
場所 都留文科大音楽研究棟  
入場料 無料

都留女声合唱団「泉」は、水と緑のさわやか都留をイメージしてやすらぎうるおう活力の源泉となるコーラスをめざし、これからも長く続け、広げられることを希って新しくスタートしました。

また、広く「泉」の仲間のご入会も心よりお待ちしております。問合せ先 重原千恵子  
下谷四一―七  
☎(43)1497

## 映画会のお知らせ



主催 都留親と子のよい映画をみる会

作品 「となりのトトロ」86分  
日時 6月23日(日)  
午前10時・正午・午後2時  
場所 文化会館4階大ホール  
入場料 600円(四歳以上)  
問合せ先 渡辺春子  
☎(43)5040